

## 第Ⅵ章

---

# 計画の推進

本計画の推進体制、進行管理についてまとめています。



## 1 推進体制

本計画の推進にあたっては、産学官民（事業者、教育・研究機関、行政、市民・NPOなど）の多様な主体がさまざまな役割を担い、それぞれが得意とする技術やアイデアなどを結びつけ、パートナーシップによって緑のまちづくりを進めていきます。

行政の庁内体制については、総合的な調整及び相互連携の強化をはかるため、関係各課が参加する「緑のまちづくり推進連絡調整会議」を設置して情報共有を行うなど、連携・協力体制を構築します。

なお、本計画の推進にあたり重要な施策課題などの検討については、緑のまちづくり条例第40条に基づく「名古屋市緑の審議会」において審議を行い適切な対応を行います。

### 産 事業者

- ・みどりの整備、維持管理を行う
- ・みどりを活用して社会や地域に貢献する
- ・資金や技術のみどりの分野で活用する

### 学 教育・研究機関

- ・みどり分野で活躍する人材を育成する
- ・みどりの学び場づくりに関わる
- ・みどりの知識を蓄積して情報発信する
- ・知識や技術のみどりの分野で活用する

### 官 行政

- ・みどりの整備、維持管理を行う
- ・みどり分野の制度などを構築・運用する
- ・みどりの情報を積極的に発信する
- ・パートナーシップ推進の仕組みを整える

### 民 市民・NPO など

- ・みどりの利用者となり、魅力をみんなに伝える
- ・身近な場所のみどりを大事にする
- ・みどりのイベントに参加する、運営する
- ・みどりを守り、育てる担い手となる

## パートナーシップ

**みどりと人がきらめく 自然共生都市・なごや**

## 2 進行管理

### (1) 進行サイクル

本計画を実現性の高い計画とするために、進行管理にあたっては、「計画（PLAN）」、「実行（DO）」、「評価（CHECK）」、「公表（PUBLICATION）」、「市民意見の把握（LEARN）」、「改善（ACTION）」の6つの視点のサイクルを適切に運用します。



### (2) 評価と見直し

進行管理における評価については、次の3つの指標を設定します。

- 成果指標（アウトカム指標）  
緑のまちづくりの中で、質的目標となる指標（アンケートなどからの引用）
- 達成指標（アウトプット指標）  
緑のまちづくりの中で、量的目標となる指標
- 共有指標  
緑のまちづくりを進めていく中で市民・NPO、事業者、行政がみどりの現状を把握し、ともにみどりの保全・創出を進めていくための指標  
また、本計画の8Kの取り組みは、まちづくりに波及していくことが期待されるため、「名古屋市総合計画2023」の指標などを参考として共有指標に位置づけ

これらの指標を用いて、おおむね5年ごとに評価を行うものとし、評価結果は公表し、市民や事業者の皆さんからの意見などを収集するとともに、必要に応じて計画を見直します。

(3) 評価指標

基本方針	成果指標 (アウトカム)	直近の 現状値	目標値 令和 12 (2030) 年度	達成指標 (アウトプット)	目標値 令和 12 (2030) 年度	共有指標 1	直近の 現状値
都市力を高める	公園の満足度 > 鶴舞公園	35% (R1 年度)	55%	民間活力の導入による整備及び運営管理(累計)	令和 12 年度までに 10 公園	沿道緑化率	18.9% (R2 年度)
	> 名城公園	51% (R1 年度)	60%				
地域力を高める	公園の利用頻度 > 月 1 回以上の人の割合	59% (R2 年度)	65%	地域に身近な公園の再整備	10 年間で 10 公園	市民 1 人当たりの都市公園の面積	7.0 m <sup>2</sup> (R1 年度)
				主な緑のまちづくり活動に携わった市民の延べ人数	10 年間で 34 万人		
持続力を高める	名古屋のみどり > 多いと思う人の割合	66% (R2 年度)	70%	防災公園の整備(10 年間)	整備完了 3 公園 新規事業着手 2 公園	緑被率	21.5% (R2 年度)
	> 満足している人の割合	66% (R2 年度)	70%	新たに確保されたみどりの面積	10 年間で 400ha		

第一章

第二章

第三章

第四章

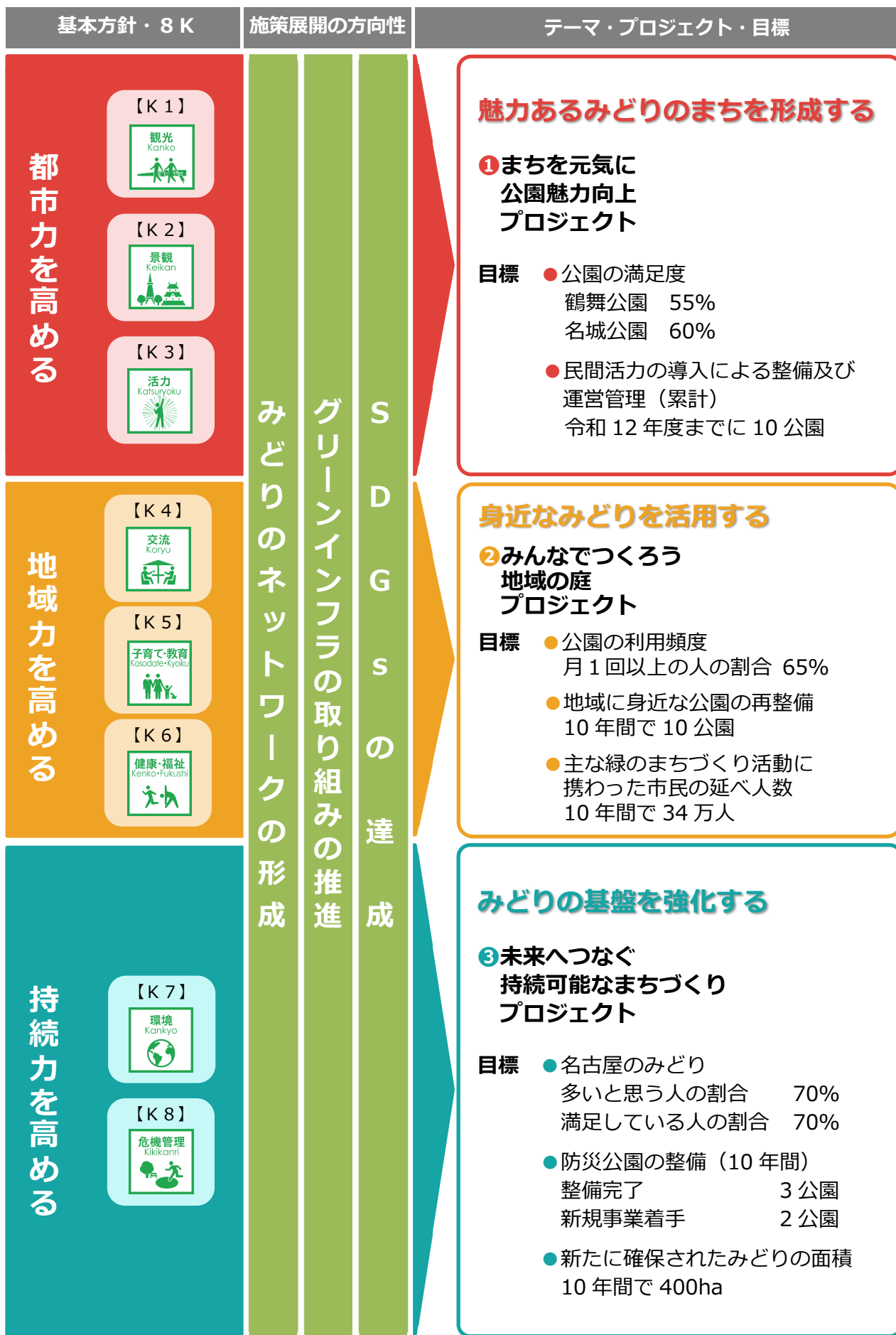
第五章

第六章

資料編

共有指標 2 (8K)	直近の現状値	8K
・観光客数	4,999 万人 (R1 年)	K 1 観光
・観光客の満足度	65.1% (R1 年)	
・外国人宿泊者数	225 万人 (R1 年)	
・名古屋独自の魅力や文化で自信を持って紹介できるものがある市民の割合	43.4% (R1 年度)	
・名古屋の中で好きなまちの風景がある市民の割合	63.9% (R1 年度)	K 2 景観
・市民参加によって景観づくりを進めている地区数 (累計)	12 地区 (R1 年度)	
・名古屋の港や臨海部が魅力的な空間であると感じる市民の割合	41.8% (R1 年度)	K 3 活力
・仕事と生活のバランスが希望どおりであると思う市民の割合	39.3% (R1 年度)	
・法人設立等件数	5,106 件 (R1 年度)	
・企業誘致件数	14 件 (R1 年度)	
・親しみがある公園があると思う市民の割合	70.6% (R1 年度)	K 4 交流
・生きがいや楽しみを持って生活していると感じている高齢者の割合	80.2% (R1 年度)	
・農家や企業等が新たに開設した市民農園の区画数	70 区画 (R1 年度)	
・子育てしやすいまちだと思う市民の割合	82.9% (R1 年度)	K 5 子育て ・教育
・生涯学習を行っている市民の割合	36.4% (R1 年度)	
・成人の週 1 回以上の頻度で運動・スポーツを実施する者の割合	55.8% (R1 年度)	K 6 健康 ・福祉
・運動をすることが好きな子どもの割合	小 63.1% 中 53.2% (R1 年度)	
・高齢者や障害者、子どもを連れた人などすべての人が使いやすい施設整備がされていると感じる市民の割合	49.1% (R1 年度)	
・健康寿命 (本計画においては、介護保険の情報に基づく「日常生活動作が自立している期間」をさします。)	男 79.63 年 女 83.71 年 (H30 年)	
・暮らしの中で生物多様性に配慮した行動をしている市民の割合	56.4% (R1 年度)	K 7 環境
・市民団体、事業者、教育機関など「なごや環境大学」を支える団体数 (累計)	461 団体 (R1 年度)	
・名古屋市版レッドリスト掲載種数	植物 335 種 動物 419 種 (R1 年度)	
・熱帯夜日数	33 日 (R1 年)	
・温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算値)	1,477 万トン (H29 年度)	
・災害に強いまちづくりができていると思う市民の割合	54.4% (R1 年度)	K 8 危機 管理
・公共施設の維持管理状態に不満を感じている市民の割合	30.5% (R1 年度)	

(4) 施策体系図



第一章

第二章

第三章

第四章

第五章

第六章

資料編

8Kテーマ	個別施策	みどりの都市像
みどりを回遊して なごやを“観光”する	K1-1	名古屋を代表する公園の再生（観光拠点となる公園）
	K1-2	名古屋を代表する公園の再生（久屋大通公園）
	K1-3	名古屋を代表する公園の再生（東山動植物園）
	K1-4	ガーデンツーリズムの推進
	K1-5	回遊性の向上
	K1-6	公園利用者へのサービスの充実
みどりの“景観”を 魅力的にする	K2-1	シンボル並木の形成等によるまちの景観づくり
	K2-2	魅力的な都市景観の形成
	K2-3	多様な主体による都市の魅力の向上
	K2-4	民有地緑化の評価及びPR
	K2-5	多様な情報ツールによるみどりの魅力発信と共有
みどりが“活力”を生み 魅力を向上する	K3-1	都市公園等の魅力向上（Park-PFI、指定管理者制度）
	K3-2	都市公園等の魅力向上（なごやかベンチ等）
	K3-3	水辺の魅力創出とにぎわいづくり（堀川）
	K3-4	水辺の魅力創出とにぎわいづくり（中川運河・名古屋港）
	K3-5	まちづくりからの公園づくり
	K3-6	都心部の魅力的な空間とにぎわいづくり
みどりを通じて “交流”の輪を広げる	K4-1	魅力的な公園づくり（交流）
	K4-2	緑のまちづくり活動の推進
	K4-3	スポーツを通じた交流づくり（第20回アジア競技大会）
	K4-4	「農」の拠点からの情報発信
	K4-5	「農」を通じた交流の場づくり
“子育て・教育” の場として みどりを活用する	K5-1	魅力的な公園づくり（子育て・教育）
	K5-2	みどりの遊び場・学び場づくり
	K5-3	みどり豊かな教育環境づくり
	K5-4	みどりを通じて歴史を学ぶ
“健康・福祉” の場として みどりを活用する	K6-1	魅力的な公園づくり（健康・福祉）
	K6-2	みどりの中でスポーツを楽しむ（都市公園の活用）
	K6-3	みどりをお散歩して健康づくり
	K6-4	誰もが使いやすい公園づくり
	K6-5	農福連携
自然“環境”や 生活“環境”を みどりで豊かにする	K7-1	協働による樹林地等の保全
	K7-2	都市計画公園緑地内の樹林地保全
	K7-3	民有樹林地の保全
	K7-4	都市農地の保全
	K7-5	藤前干潟の保全
	K7-6	なごやの森づくり
	K7-7	エコライフの推進
	K7-8	公共施設緑化の推進
	K7-9	民有地緑化の促進
	K7-10	緑の現況調査（緑被率等のモニタリング）
	K7-11	みどりに気づき、学び、行動する
	K7-12	生物多様性保全活動の推進
	K7-13	生物多様性の主流化
	K7-14	みどりに活かす財源の確保
“危機管理”効果を みどりで発揮する	K8-1	公園等の防災機能の充実（防災公園等）
	K8-2	公園等の防災機能の充実（風水害等への対応）
	K8-3	公園・街路樹等の維持管理
	K8-4	公園施設・街路樹等の計画的な更新等
	K8-5	名古屋市総合排水計画の事業推進
	K8-6	グリーンインフラの取り組みの推進

## みどりと人がきらめく 自然共生都市・なごや

# 市の木・市の花&区の木・区の花

## 市の木・市の花



クスノキ

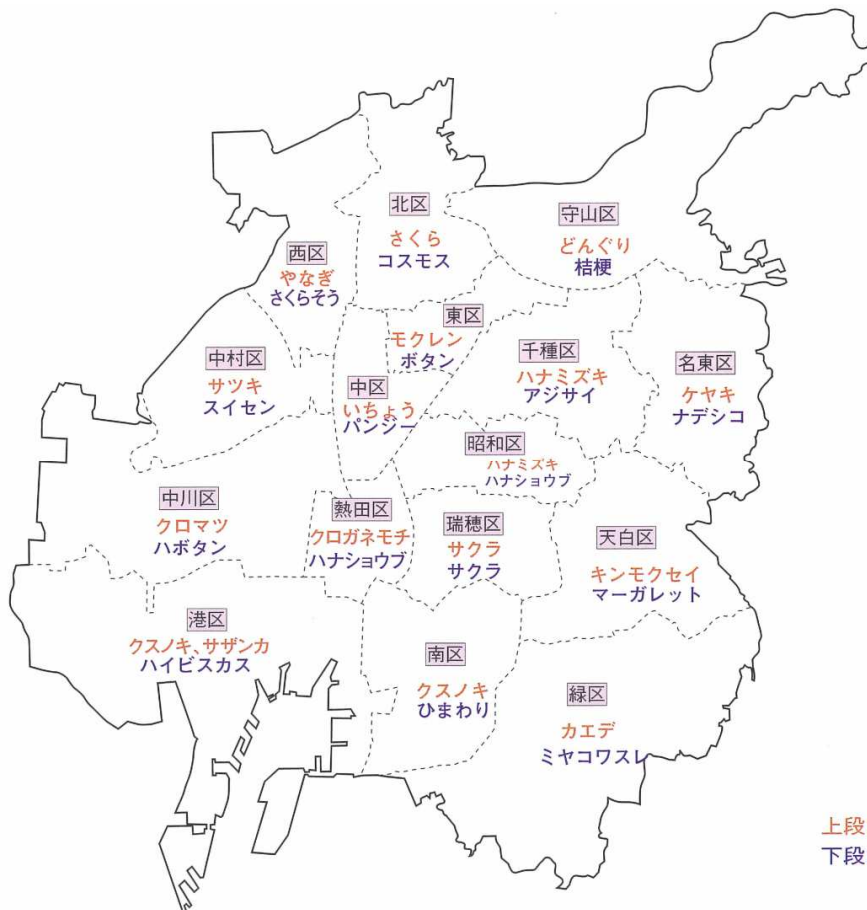
昭和47年8月選定



ユリ

昭和25年4月選定

## 区の木・区の花



上段:区の木  
下段:区の花